

2010年度

科目名	倫理学A				
担当教員	池田 清				
配当	文 1・教育1・人間1		コード	24580	
開期	前期	講時	火曜日4限	単位数	2
授業テーマ	人権思想 環境倫理 生命倫理				
目的と概要	「地球温暖化って何やろ」(環境倫理)、「安楽死って何やろ」(生命倫理)、「DVDコピーして、ええんやろか」(情報倫理)、これらは、身の回りで感じる疑問です。授業は、こうした疑問に関して、法律や、暗黙の了解の背後にあるルールを洗い出します。その際、基本になるのは、人権(=幸福追求権)という考え方です。「自分の幸福って何やろ」という発想をベースにして、環境倫理、生命倫理、情報倫理について自分なりの考え方をもちつことが、授業の内容であり、目標です。				
成績評価法	出席(50%)、本試験(50%)から総合的に評価します。				
テキスト	テキストは使用しません。適宜資料を配布しますが、講義ノート中心です。				
参考書	授業中、その都度指示します。				
履修に当たっての注意・助言	倫理学の授業を有意義で面白いものにするために、気楽に、しかも積極的に授業に参加して下さい。				
講義計画					
<p>◎倫理学は、決して堅苦しい道徳ではありません。身の回りで起きていることに対して、普段は「それ、当たり前やん」と思っていますが、「そやけど、〈当たり前〉って、何で思うたんやろ？」と自問したとき、既に倫理学の入り口に立っているのです。「何で、優先座席で、おばあちゃんに席譲らなあかんねん」、「何で、人殺したらアカンねん」など、自分が知らない内にいつの間にか心にインプットされたルール・マナー・作法などに関して、「何で？」と疑問をもち、「みんなも〈当たり前〉と思うてるんやろか」、「〈当たり前〉って思うのは、みんなにとっても〈良いこと〉何やろか」など自問するなら、倫理学に既に足を踏み入れています。</p>					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 はじめに 倫理学概論</li> <li>2 人権思想 「幸福って何?」「他人って何?」「社会のルールって何?」</li> <li>3 応用倫理学の誕生 「環境倫理って何?」「生命倫理って何?」</li> <li>4 生殖補助医療技術の誕生 「不妊治療って何?」</li> <li>5 「代理出産って何?」</li> <li>6 代理出産の現実と問題</li> <li>7 「家族って何?」血のつながりと近代家族のあり方</li> <li>8 臓器移植の誕生 「移植って何?」</li> <li>9 「脳死って何?」</li> <li>10 現行の臓器移植法と改正案の問題</li> <li>11 同上</li> <li>12 緩和ケアの誕生 「死に行く人と、どう接すれば?」</li> <li>13 「死の受容?」</li> <li>14 試験対策</li> <li>15 まとめ</li> </ol>					